

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
17	福崎町 障害者福祉に関する事務基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

福崎町は、障害者福祉に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報の取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

なし

評価実施機関名

福崎町長

公表日

平成31年3月29日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	障害者福祉に関する事務
②事務の概要	<p>・行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)等の規定に従い、特定個人情報を次の事務で取り扱う。</p> <p>1.身体障害者手帳及び精神保健福祉手帳の交付等に関する事務 身体障害者福祉法及び精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく、身体障害者手帳及び精神保健福祉手帳の交付、再交付、更新の申請、記載内容の変更及び返還における関係書類記載内容の確認業務及び兵庫県への進達事務を行う。</p> <p>2.自立支援給付・地域生活支援事業事務 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、自立支援給付(介護給付費、特例介護給付費、訓練等給付費、特例訓練等給付費、特定障害者特別給付費、特例特定障害者特別給付費、地域相談支援給付費、特例地域相談支援給付費、計画相談支援給付費、特例計画相談支援給付費、療養介護医療費、基準該当療養介護医療費、補装具費、高額障害福祉サービス等給付費及び自立支援医療費)に関する事務及び地域生活支援事業の実施に関する事務を行う。</p> <p>3.障害児通所給付費支給等事務 児童福祉法の障害児通所給付費(児童発達支援、医療型児童発達支援(医療に係るものを除く。)、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)、高額障害児通所給付費、肢体不自由児通所医療費、障害児相談支援給付費等に関する事務を行う。</p> <p>4.入所施設等への措置及び費用の徴収に関する事務 身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づく、障害福祉サービス、入所施設への措置及び費用の徴収に係る事務を行う。</p>
③システムの名称	総合福祉システム、番号連携サーバ(団体内統合宛名システム)、中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
障害者福祉情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	1.番号法第9条第1項 別表第一 8、11、12、14、34、84の項 2.番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第8、11、12、14、25、60条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 未定 <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	【情報提供事務】 1.番号法第19条第7項 別表第二 16、20、26、53、56の2、57、116の項 2.番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第12、19、30、31条 【情報照会事務】 1.番号法第19条第7項 別表第二 10、11、20、53、108、109の項 2.番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第9、10、14、27、55条
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福崎町 健康福祉課
②所属長の役職名	健康福祉課長 三木 雅人
6. 他の評価実施機関	
-	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	福崎町 総務課 情報公開・個人情報保護担当
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116番地の1 TEL:0790-22-0560(代表)

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	平成31年3月22日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	平成31年3月22日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [<input type="radio"/>] 内部監査 [<input type="radio"/>] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

